

まちの話題



ぜんじょう 赤根善神王祭り

9月10日(木)、国見町赤根の赤根神社で、五穀豊穡・無病息災を祈願して200年以上前に始められたといわれる赤根善神王祭りが行われました。

神楽の奉納の後、長さ約9m、重さ1.5トンの大松明に火がつけられ、燃えさかる大松明を地区の皆さんや観客の皆さんが竹竿を使い、火の粉をかぶりながら40分ほどで立ち上げると、歓声と拍手がわきおこりました。



国東太鼓の演奏

弥生のムラ くにさき古代祭り2009

古代の人々のくらしを感じ、体験し、自然や環境への思いを深めてもらおうと、9月13日(日)、弥生のムラで「くにさき古代祭り2009」が開催されました。

国内各地から集まった9組のアーティストによるライブパフォーマンスや「古代からのメッセージ」と題したシンポジウム、古代カラオケ大会などが行われました。また会場には火おこしやアクセサリづくりなどの体験コーナーが設けられ、たくさんの観客でにぎわいました。



黒津崎海岸でアカウミガメがふ化

8月31日(月)、国東町の黒津崎海岸でアカウミガメのふ化が確認されました。ふ化したウミガメは、卵の殻や砂浜の足跡などから約20匹と推定されます。

国東町小原の黒木スマ子さんが6月に砂浜に上がっているウミガメを見つけ、産卵したと思われる場所を流木などで囲い、毎朝注意深く観察を続けてきました。

31日早朝、黒木さんは砂浜に数多くの小さな足跡を見つけ、囲いの中を少し掘ると、体長5cmほどのウミガメの赤ちゃん2匹が砂の中から出てきて、元気よく海に入っていました。



英ちゃん劇団

国見田舎歌舞伎

第8回くにさき演劇祭

9月6日(日)、第8回くにさき演劇祭がアストくにさきで行われました。

国東町の英ちゃん劇団が、江戸時代を舞台とした人情劇「流転」を、国見町の国見田舎歌舞伎保存会が「御所桜 堀川夜討 弁慶上使の段」を上演し、会場に訪れた約350人の観客から大きな拍手が送られました。